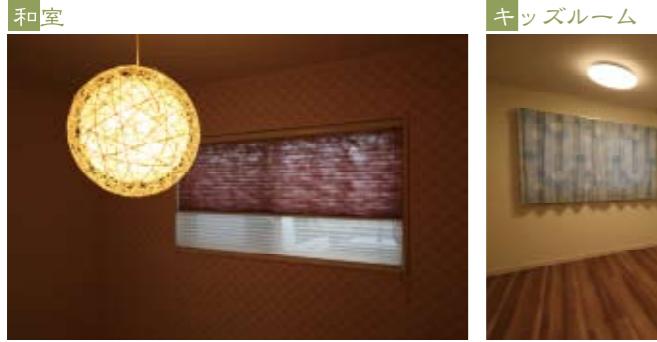


力アーティン&クロスのデザインで、

E様邸のインテリアコーディネートポイント
リビング&ダイニングのカーテンはトーンを落としたピンクの花柄。玄関。スリット窓のレースのれんと、木の模様が入ったアクセントクロスで、森のカフェ風に。階段付近もアクセントクロスでコーディネート。緑の葉をあしらったデザインは森の中にいるかのよう。主寝室。2階の主寝室。1階のシックな趣に対して女の子らしさを強調。ピンクのストライプと花柄(ガリア)のカーテンが個性的。アクセントクロスのデザインも花柄に合わせた和室。リビングと隣り合う和室は、ツインタイプのブリーツスクリーンを採用。桜色が和の趣を演出。窓面のアクセントクロスはベージュの市松模様。キッズルーム。ブルーの樹木柄のカーテンで統一された子ども部屋。可愛らしさの中に落ち着きを表現。カーテンをまとめる純白のシュシュタッセルがアクセントになりました。

と色を合わせた無地のブラウンで切り替えを付けたデザインになりました。両サイドにブラウンの切り替えを入れることで、印象が引き締まり、メインの花柄の生地も見栄えがぐっと良くなりました。シンプルなフラットカーテンにお手頃価格の生地で切り替えデザインをすることで、コストも押さえられ、一石二得です。

オーケの床とオーケのウォルナットのコンビの家具の色合いの中に、かわい過ぎない、やさしく映えるオーラークのオリジナルカーテンが完成。お一人の思いを表現した住空間になりました。



普遍的な「おとなかわいい」を演出

このレースのれんと響き合うのが、木の模様がエンボス加工されたクロスです。光りの角度によって模様が浮かび上がり見えるため、森のカフェの演出にも一役。こうした色や柄が入ったクロスを部屋の一面にのみ使用することを「アクセントクロス」と呼びます。E様邸では少しキラキラする上品な白ベースのアクセントクロスをご提案しました。

リビングダイニングの要となる大きな掃出し窓のカーテンと高窓のシェードには、グレイッシュな大人っぽいピンクの大柄な花柄の麻の入った風合いの良い、ちょうど高価な生地を思い切ってメインに使い、両サイドに葉

ジは遊び心が小洒落たかわいらしさに留まっている「森のカフェ」のようなイメージでした。客観的な視点で判断して統一感のあるインテリアを決めたい。それなら落着きのあるデザインが好きなご主人と、ピンク系のかわいい雰囲気がお好みの奥様にご満足いただけるコーディネートを探していきます。玄関ホールの2連のスリット窓には、繊細な珊瑚模様の刺繡が入ったレースのれんをチョイス。お客様を迎える大切な空間でもあることから思い切って高級な品を選びました。小さな窓に使うことでコストを抑えることができました。

テーマは住宅街の「森のカフェ」

すまいポート21[®]
設計コンペインテリアコーディネートコース実例紹介
素材・質感から導き出した住空間コーディネート

実例紹介 | 宇都宮市 E様邸

落ち着きのあるシックなデザインを好むご主人と、女の子らしいかわいらしさを求める奥様。一見すると相反するテーマですが、カーテンやクロスの素材や質感、柄のデザインなどを厳選。双方の好みを反映したコーディネートが実現しました。

